

みやぎのだより

No. 89

みやぎの酪農農業協同組合広報誌

平成27年11月26日



牛乳・乳製品フェア2015

CONTENTS

婦人部研修旅行開催	1	仙台市ガス局共催料理教室開催される	6
一迫・築館・瀬峰支部合同交流会開催	1	2015どうぶつフェスタ in Miyagi	6
青年部登米支部研修会	2	輸入粗飼料情勢	7
畜舎環境美化コンクール参加募集	2	宮城県酪農動向調査について	9
平成27年度宮城県総合畜産共進会開催される	3	受精卵子牛市場情報	9
全日本ホルスタイン共進会宮城県代表牛出発式	4	理事会通信	10
第14回全日本ホルスタイン共進会開催	4	業務報告	10
牛乳・乳製品フェア2015	5	編集後記	11

婦人部研修旅行開催

指導課

9月7～8日、婦人部研修旅行を開催しました。

一日目は、栃木県的那須にある「那須ハートランド」と「那須とりっくあーとぴあ」を見学し、福島県の石川町にある母畑温泉に泊まりました。那須ハートランドでは、押し花のコースターとキャンドル作りを体験し、色とりどりの作品が出来上がりました。

とりっくあーとぴあでは、立体に見える絵や見る角度によって絵が変わったりする不思議な作品を見ることができました。

二日目は、福島県の羽鳥湖高原にある「ブリティッシュヒルズ」へ行きました。山の中をバスで進むと、英国を思わせる景色が目の前に広がりました。広大な敷地には中世英国の街並みを再現した施設があり、異国へ来たような気分させてくれました。昼食にコース料理を頂き、施設を見学したり、ショッピングを楽しみました。

毎日の仕事に家事にと忙しい合間をぬっての一泊二日は、とても有意義な時間となった事と思います。



一迫・築館・瀬峰支部合同交流会開催

指導課

9月5日(土)、(有)小山牧場の店舗「あいすむら」敷地内において、一迫支部、築館支部、瀬峰支部の組合員と青年部、婦人部の部員が一同に会して、親睦と融和、情報交換を図ることを目的として開催しました。

今回で15回目となる合同交流会は、来賓と組合員、ご婦人、子供達の総勢78名が参加し、豪華賞品の抽選会やバーベキュー等を行い、楽しい一日を過ごすとともに組合員の更なる親睦を深められ盛会裡に終了しました。

尚、交流会開催に際しご協力いただきました組合員、関係者の皆様、大変ご苦労様でした。



青年部登米支部研修会

指導課

10月29日(木)、登米市迫町佐沼において、青年部登米支部の研修会を開催しました。講師に飯塚指導課長をむかえ、「酪農情勢について」と題し講話をいただきました。TPP問題や生乳生産量の減少、購入粗飼料のあり方など多方面にわたり説明がありました。

その後、10月末日で定年退職を迎える飯塚指導課長の送別会をかねての懇親会をおこないました。青年部員より、花束を贈呈し、今までの感謝の気持ちを伝えられました。



畜舎環境美化コンクール参加募集

指導課

当組合では、昨年度に引き続き、畜舎や周辺の整備を図り、消費者に対する酪農のイメージアップを図るとともに、良質乳生産の基盤となるよう環境維持対策の一環として畜舎環境美化運動と畜舎環境美化コンクールを実施しております。

本年度も5月に婦人部の皆様のご協力をいただき、花苗を配布いたしました。

つきましては、写真(L版4枚)をご準備いただき、平成27年12月18日(金)まで事務局へ提出をお願いします。

表彰式、研修会は3月頃を予定し、豪華賞品を準備いたしますので、コンクールに多数ご参加下さるようよろしくお願いいたします。



平成26年度 畜舎環境美化コンクール 最優秀賞作品 大崎支部 佐々木礼子さん

平成27年度宮城県総合畜産共進会開催される

指導課

美里町のみやぎ総合家畜市場において、9月12日(土)宮城県畜産協会主催、平成27年度宮城県総合畜産共進会が開催されました。当組合より乳用牛の部に多数出品がなされ、下記の方々が受賞されました。

また、当組合として来場者の皆様に牛乳の試飲を行い、消費拡大をPRしました。



平成27年度 宮城県総合畜産共進会

		出品番号	名 号	出 品 者	
	名 誉 賞	802	エイトロール GW アットウツド オーロラ	大崎市	八巻 誠
第2区	最 優 秀 賞	209	デیفエンド サンチエス ハーゲン	角田市	佐藤 俊
第3区	最 優 秀 賞	304	スペシャル アイオン フロスト	栗原市	伊藤 紀彦
	最 優 秀 賞	311	リバースマウンテン アルタトライアングル ルドルフ	川崎町	小峯 真喜
第4区	最 優 秀 賞	406	エイトロール ゴールドチップ ピアレス	大崎市	八巻 誠
第5区	最 優 秀 賞	501	ビーチフィールド デイストライ バーバラ	大崎市	濱田 賢志
第8区	最 優 秀 賞	802	エイトロール GW アットウツド オーロラ	大崎市	八巻 誠
	ベストアダー賞				

全日本ホルスタイン共進会宮城県代表牛出発式

指導課

美里町のみやぎ総合家畜市場において、10月20日(火)第14回全日本ホルスタイン共進会宮城県代表牛出発式が開催されました。

23～25日に北海道安平町で開催される共進会に出品するため県内代表牛8頭が出発しました。当組合からは、大崎支部 濱田 賢志さん、築館支部 伊藤 紀彦さんの牛が出品されました。



第14回全日本ホルスタイン共進会開催

指導課

10月23～26日まで北海道安平町において第14回全日本ホルスタイン共進会が開催されました。第13回は、口蹄疫の発生、東日本大震災の影響で延期・中止を余儀なくされ、今回10年ぶりの開催となりました。全国からホルスタイン種344頭、ジャージー種30頭が出品され合計18部門に分かれて競い合いました。



宮城県の出品牛の成績は、以下のとおりです。

全日本ホルスタイン共進会 結果

成績	名号	生年月日	出品者
第1部 後代検定娘牛 未経産 12ヶ月以上14ヶ月未満			
2等賞 5席	スペシャル アイオン フロスト	14. 8. 24	栗原市 伊藤 紀彦
2等賞 8席	カミノウ アイオン プリンス	14. 8. 26	色麻町 宮城県加美農業高等学校
第5部 未経産 20ヶ月以上22ヶ月未満			
2等賞 8席	ビーチフィールド デイストライ バーバラ	13. 12. 30	大崎市 濱田 賢志
第6部 後代検定娘牛 経産 36ヶ月未満(2歳)			
1等賞 1席	ウツデイランド スパークリング エルトン ET	13. 1. 26	角田市 (有)渡辺ファーム
第7部 経産 30ヶ月未満(2歳ジュニア)			
2等賞 8席	ビツグイン アールチエ アフターデンプシー	13. 7. 3	丸森町 荒 修
第10部 経産 36ヶ月以上42ヶ月未満(3歳ジュニア)			
1等賞 1席	インディシブル パーク ファイバー	12. 5. 10	加美町 高橋 真
第11部 経産 42ヶ月以上48ヶ月未満(3歳シニア)			
2等賞 1席	ミヤノウ ゴールド ロイ レジエンド	12. 2. 12	名取市 宮城県農業高等学校
第12部 経産 4歳以上5歳未満			
2等賞 12席	ブラメリア ブラックス サツシ	11. 5. 24	丸森町 (有)半澤牧場

MILK JAPAN
牛乳・乳製品フェア 2015
～「国産100%」の日本のミルクを「みなさん」へ～

宮城県牛乳普及協会

10月17日(土)、18日(日)に仙台市勾当台公園において“牛乳・乳製品フェア2015～「国産100%」の日本のミルクを「みなさん」へ～”を開催されました。両日とも晴天に恵まれ多くの来場者で賑わいました。

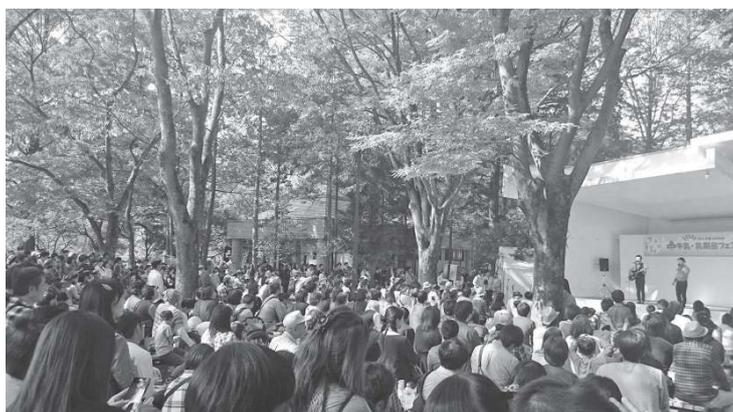
今年は牛乳・乳製品の魅力を知っていただくだけでなく、牛乳・乳製品の原料となる生乳を生産している酪農家のこと、乳牛のことをもっと知っていただくよう様々なコーナーを設けました。

ミルクステージでは、MILKクイズ大会で牛乳乳製品に関するクイズを出題し、正解した方には牛乳や乳製品の詰合せをプレゼントしました。また、メーカーの栄養士の方々による料理教室では、雪印メグミルク(株)は「大きな鶏団子のみるくかにあんかけ」、森永乳業(株)では「れん乳たっぷり白熊風ミルクプリン」、(株)明治では「塩ヨーグルトのポテトサラダ」の紹介、試食を行いました。どの料理も牛乳・乳製品がたくさん使われており、栄養満点です。(株)明治のポテトサラダはマヨネーズの代わりにヨーグルトを使用し、コクを出しており、カロリーが通常のポテトサラダの半分以下になります。参加された方も大変驚いていました。この他にも、手作りバター体験や子どもたちによるパフォーマンスステージを行い、18日には人気お笑い芸人の「どぶろっく」を招き、MILKお笑いライブを行い、ステージ前には座れないほどの老若男女が集まり、牛乳乳製品に関するネタも披露し、大いに盛り上がりました。

ミルク情報館では、理解醸成コーナーを設け、東北酪農青年婦人会議(事務局:全酪連仙台支所)のご協力の下、円安による飼料や燃料価格の高騰による経営の悪化、高齢化や後継者不足など、酪農家の厳しい現状を消費者に知っていただくため、パネルやパンフレット等でPRを行ないました。この他にも各乳業メーカーの商品展示コーナー、昨年に引き続き牛乳乳製品を使ったスイーツ販売コーナー、また今年は牛乳の試飲コーナー設け、例年以上に人の出入りが激しくなり、多くの方へPRすることができました。

このほか、ヤギ、うさぎなどの動物ふれあいコーナー、ポニーの乗馬体験、搾乳体験、など盛りだくさんの内容に大人から子供まで大いに盛り上がった2日間となりました。

生産者、乳業者、牛乳宅配販売店は日々安全な牛乳の提供に努めており、消費者の皆さんの牛乳・乳製品に対する意識向上を図れるよう、なお一層の普及活動を行って参ります。



仙台市ガス局共催料理教室開催される

宮城県牛乳普及協会

9月3日(木)仙台市ガス局ガスサロンのキッチンパレットにて「乳で和食」をテーマに料理教室が開催されました。

講師には、株式会社明治の阿部裕子先生、中屋沙希子先生を迎えました。

メニューは、牛乳で炊いた「山菜おこわ」、ヨーグルトと味噌で蒸した「鮭の味噌ヨーグルト蒸し」、牛乳をたっぷり使った「とろとろ和風ブラマンジェ」を作りました。



調理前の講話では、骨密度の話や牛乳に含まれる栄養素の話、牛乳に関するちょっとした豆知識などをお話いただき、参加者の方も聞き入っていました。

和食に牛乳・乳製品を使用することにより、醤油やだし、みそを減らしても、牛乳のもつコクやうまみでおいしくでき、減塩にもつながります。

ぜひ和食料理にも牛乳・乳製品を活用していただければと思います。



2015 どうぶつフェスタ in Miyagi

宮城県牛乳普及協会

9月22日(火)、仙台市勾当台公園市民広場において、公益社団法人宮城県獣医師会主催の「2015どうぶつフェスタ in Miyagi」が開催されました。

当日は晴天に恵まれ、シルバーウィークということもあり多くの来場者で賑わいました。

当協会では、約600名の方に牛乳の試飲とパンフレットの配布を行いました。ミルクサーバから注がれる牛乳はいつもより美味しく感じられると、小さなお子様からご年配の方まで幅広く飲んでいただきました。



搾乳体験では、イベント開始時刻より前から多くの方が並び、普段なかなか見ることのできない本物の牛にみなさん感動していました。会場ではこのほか、盲導犬や災害救助犬の働く姿を間近で見ることできるコーナー、1日獣医師体験なども子供たちに人気がありました。

今後とも消費者の皆さんの牛乳乳製品に対する意識向上を図れるよう、なお一層の普及活動を行ってまいります。



輸入粗飼料情勢

北米コンテナ船情勢

北米西海岸港湾労使交渉以降、港湾での作業スケジュールの遅れが長らく続いていたオークランド港ですが、9月半ばころに混雑が解消したとの発表がありました。オークランド抜港を発表していた本船も10月より寄港を再開する予定となっており、貨物量がピークを迎える11月を前に平常時の環境に戻ることができそうです。

①US産ビートパルプ

日本向けビート主産地であるミネソタ州、ノースダコタ州では例年より早い8月下旬から収穫が始まり、9月に入っても順調に進捗しています。

収穫は畑が凍り始まる11月上旬まで行われ、製糖およびペレット製造は来春まで継続される見通しとなっています。10月上旬に米国農務省の正式な発表がありますが、現時点では例年通りの生産量及び作柄になると予想されております。

②アルファルファ

(ワシントン州)

3番刈りまでは例年より早い収穫ペースで進捗していました。4番刈りは収穫開始時期の8月下旬までは気温が高いまま推移していたため、やや乾燥気味の品質が発生していました。その後9月上旬強風を伴う降雨により一部雨あたり発生、翌週からは最高気温が20℃程度まで冷えこむようになり2～3番刈りに比べ葉付きがよい品質が出てきました。しかしながら、生育スピードが遅くなってきております。

(オレゴン州)

オレゴン州では3番刈りが終了しています。3番刈りの中盤～終盤の時期に朝夕の寒暖差が激しくなり、夜霧が多く斑のある緑色に仕上がった圃場も見受けられます。3番刈りは基本的には天候にも比較的恵まれ、成分が高いものが多く発生していますが、このような高品質なアルファルファを求める米国内酪農家からの引き合い強まってきており、価格は強含みで推移しています。今年はワシントン州1番刈りの不作を受けて、高成分のアルファルファを求める中国需要に応えるためにワシントン州のサプライヤーがオレゴン州北部～中部を中心に積極的に買い付けに入っており、他産地に比べ価格が強含みに推移する要因となっています。

(ネバダ州、ユタ州)

ユタ州、ネバダ州では既に3番刈りが終了し、4番刈りも終盤を迎えています。3番刈り及び4番刈りは目立った降雨被害はなく、気温も順調に推移していたため良品が多く収穫されており、見た目もきれいな緑色に仕上がっているようです。他地域と同様、当地域においても引き続き中国向けの出荷が順調なようで、価格は強含みで推移しています。

③チモシー

(US産)

ワシントン州では2番刈りが9月中旬に終了しています。既報の通り、新穀の価格下落により他作物への転作が見られ2番刈りの生産量は減少しています。また、収穫期間中、気温が高く推移していたため雑草混入も散見されており、上級品の発生は限られた数量になっております。価格については、国内向け需要が堅調なことから上級品は1番刈りと大きく変わらないレベルでの取引が見られます。

(カナダ産)

南部レスブリッジでは9月中旬から2番刈りが始まっています。今のところ降雨はありませんが、9月の気温は20℃前後の日もあれば、40℃近くになる日もあるなど不安定な天候で推移しました。今後の予報も芳しいものではなく、2番刈りの生産量・品質についてはやや不安な要素が多い状況となっております。

④クレイングラス

産地では5番刈りが開始されたところです。気温や湿度も変化が多い時期に入ってきており、作柄生産される品質は地域や天候によりバラつきが出ています。また、主要な需要先である日本は順調、韓国向けも例年ほどではないものの順調な船積みで推移しているようです。

⑤豪州産オーツヘイ

(西豪州[ウェスタン・オーストラリア州])

15年度産オーツの作付面積は昨年比30%増加しています。背景にはオーツグレイン(燕麦)の価格急騰があり、ヘイとしての生産量は昨年比20%減少する見込みです。

15年産オーツヘイの刈り取りは9月中旬から開始され、9月中旬の天候が良かったことから一気に刈り取りが本格化しています。10月初旬の段階で刈り取りは早くも終盤を迎えており、今後このまま晴天の中で収穫が行われれば、大半が高品質で仕上がることが予想されます。

(南豪州[サウス・オーストラリア州])

作付面積の予想は昨年比10%減となっておりますが、今のところ例年並みの生産量が期待されています。収穫は一部地域で9月下旬から開始され、ベーリングも徐々に始まっています。9月下旬は天候が続き、10月に入っても天候は安定しており短期予報でも天候は安定しているため、収穫が本格化しています。

収穫が終了した圃場の分析値においては、多少バラつきは出ているようですが、見た目は良いものが多く、今のところ大きな降雨被害もないため高品質なものが多く発生する環境となっております。

(東豪州[ビクトリア州])

東豪州の作付面積は昨年比並みと見込まれています。ビクトリア州では8月から少雨が続き、単収は例年以下が予想されています。収穫は9月下旬に入り、北部から徐々に南下し、11月上旬には全地域で刈り取りが終了する見込みです。



以上このような状況の中、飼料等の安定供給に努めてまいります。組合員の皆様には、購買事業に対しましてご理解を賜り、ご利用くださいますようお願い申し上げます。

宮城県酪農動向調査について

指導課

平成27年8月1日現在の宮城県酪農動向調査結果をご報告します。

当組合においては生乳出荷戸数310戸、乳牛飼養頭数は11,735頭、1戸当たりの平均飼養頭数は37.8頭となっております。

1年前と比較すると、生乳出荷戸数で17戸の減少、飼養頭数で66頭の減少となっております。

(単位:戸・頭)

組合名	平成27年8月1日						平成26年8月1日						比較増減					
	出荷戸数	飼養頭数	経産牛		未經産牛18ヶ月以上	18ヶ月未満育成牛	出荷戸数	飼養頭数	経産牛		未經産牛18ヶ月以上	18ヶ月未満育成牛	出荷戸数	飼養頭数	経産牛		未經産牛18ヶ月以上	18ヶ月未満育成牛
			搾乳	乾乳					搾乳	乾乳					搾乳	乾乳		
みやぎの酪農組合仙南支所	115	5,601	3,052	418	675	1,456	120	5,637	3,016	484	733	1,404	-5	-36	36	-66	-58	52
みやぎの酪農組合本所	145	4,698	2,982	450	489	777	155	4,731	2,976	488	439	828	-10	-33	6	-38	50	-51
みやぎの酪農組合登米事業所	50	1,436	949	150	113	224	52	1,433	965	168	84	216	-2	3	-16	-18	29	8
みやぎの酪農協	310	11,735	6,983	1,018	1,277	2,457	327	11,801	6,957	1,140	1,256	2,448	-17	-66	26	-122	21	9
全農宮城県本部	91	2,955	1,986	297	305	367	96	3,085	2,060	277	360	388	-5	-130	-74	20	-55	-21
宮城酪農組合	155	5,485	3,478	536	504	967	163	5,575	3,492	584	583	916	-8	-90	-14	-48	-79	51
宮城県合計	556	20,175	12,447	1,851	2,086	3,791	586	20,461	12,509	2,001	2,199	3,752	-30	-286	-62	-150	-113	39

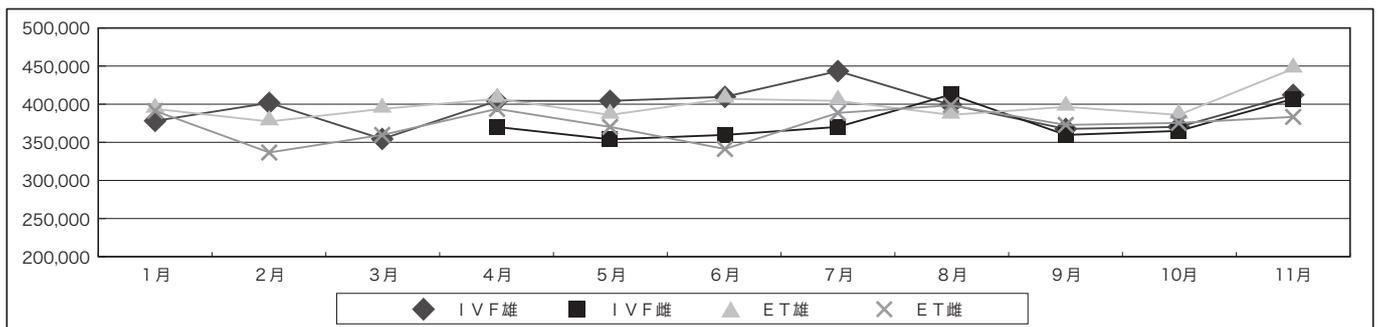
受精卵子牛市場情報

指導課

平成27年 雌雄別平均価格推移(みやぎ総合家畜市場)

(単位:円)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
IVF雄	379,000	402,667	354,500	403,600	404,529	409,500	443,500	398,778	368,100	369,143	411,818
IVF雌				371,000	354,000	360,000	370,000	412,667	360,333	365,667	407,000
ET雄	392,917	377,382	394,529	407,222	384,958	406,192	405,000	385,824	396,683	387,320	446,600
ET雌	390,200	336,765	358,600	392,900	370,211	340,813	389,391	398,688	373,000	376,818	382,833



【第6回理事会】

- 開催日 平成27年9月28日
- 付議事項 第1号議案 総務委員会に対する諮問について
 第2号議案 業務委員会に対する諮問について
 第3号議案 宮城県草地土壌放射性物質低減事業資金借入れについて

【第7回理事会】

- 開催日 平成27年10月30日
- 付議事項 第1号議案 平成27年度上半期決算(仮決算)について

業務報告

9月1日	酪農共済推進 ～2日 鳴子支部視察研修会	本所管内 岩手県
9月3日	酪農共済推進 ミルク料理教室	登米事業所管内 仙台市
9月4日	酪農共済推進	仙南支所管内
9月5日	一迫・築館・瀬峰支部合同交流会	栗原市
9月7日	婦人部研修 ～8日 平成27年度肉用子牛生産者補給金制度調査指導 全国和牛能力共進会宮城県決起大会	福島県 本所
9月8日	DMS相談会 東北酪農生産研究会海外視察研修 ～9/17	仙台市 本所
9月9日	仙台支部研修会	米台国
9月10日	モーランドまつり実行委員会 (一社)中央酪農会議理事会・臨時会員総会	仙台市 気仙沼市
9月11日	全国JAコンプライアンス実践トップセミナー 一迫支部研修会	東京都 東京市 気仙沼市
9月12日	宮城県総合畜産共進会(乳用牛の部)	美里町
9月14日	JA管理・総務担当部課長会議	仙台市
9月15日	青年部本吉支部親睦釣りっこ大会	南三陸町
9月16日	宮城県酪農ヘルパー利用組合役員会	本所
9月17日	宮城県への要請	仙台市
9月18日	農協改革ブロック会議 東北生販事業推進委員会 宮城県北部家保管内市町・農協等畜産担当者会議	仙台市 仙台市 加美町
9月20日	まみたんキッズフェスタ	仙台市
9月22日	どうぶつフェスタ in miyagi	仙台市
9月24日	生乳の安全・安心の確保のための宮城県協議会 酪農・肉用牛近代化計画検討委員会	本所 仙台市
9月25日	(一社)全国畜産配合飼料価格安定基金臨時総会 東電損害賠償対策宮城県協議会第47回総会 平成27年度飼料用米低コスト生産等現地研修会 (一社)Jミルク理事会	東京都 仙台市 茨城県 東京都
9月28日	第6回理事会	本所
9月30日	畜産みやぎ下半期編集委員会 白石支部研修会 牛乳乳製品フェア全体会議 平成27年度上半期決算棚卸監査	仙台市 山形県 本所
10月1日	平成27年度上半期決算棚卸監査	登米事業所他 本所他

10月1日	蔵王36畜産クラスター協議会先進地視察研修 ～2日	青森県
10月6日	みやぎの酪農協畜産クラスター協議会	本所
10月7日	日本酪農政治連盟常任・中央委員合同委員会 平成27年度牛乳衛生講習会	東京都
10月8日	東北酪農専門団体協議会組合長懇談会 みやぎまるごとフェスティバル幹事会・事務局合同会議 東北酪専団・酪政連東北ブロック協議会合同研修会 ～9日	福島県 仙台市
10月11日	モ～ランドまつり2015	岩手県
10月13日	第14回全共宮城県対策委員会・出品者事務局合同会議	気仙沼市
10月14日	牛乳製品フェア・マスコミキャラバン ～15日	仙台市
10月15日	全国連再委託販売乳業者現地研修会 ～16日	秋田県
10月16日	全酪連事業推進委員会 TPP大筋合意についての東北ブロック意見交換会	仙台市
10月17日	牛乳・乳製品フェア2015 ～18日	仙台市
10月19日	平成27年度宮城県生乳取扱者認定講習会 ～20日 TPP大筋合意にかかる宮城県JA代表者緊急抗議集会 蔵王36畜産クラスター協議会	仙台市
10月20日	第14回全日本ホルスタイン共進会宮城県代表牛出発式	蔵王町
10月21日	(一社)全国酪農協会役員会・酪農基本対策委員会 ～22日	美里町
10月22日	東電原発事故損害賠償請求担当者会議	北海道
10月23日	第14回全日本ホルスタイン共進会 ～26日	仙台市
10月27日	第14回全日本ホルスタイン共進会宮城県代表牛解散式 一迫支部研修会(パークゴルフ)	北海道 美里町
10月28日	東北酪農生産研究会国内視察研修 ～30日 JA宮城中央会臨時総会	栗原市 群馬県
10月29日	青年部登米支部研修会	仙台市
10月30日	第7回理事会 (株)みやぎの運送取締役会 青年部本吉支部研修会 ～31日	登米市 本所 南三陸町

人事のお知らせ

区分	氏名	新職	旧職	発令日
正職員	菅原 久義	指導課課長	登米事業所所長	平成27年11月1日
正職員	鎌田 秀治	登米事業所所長	指導課指導係長	平成27年11月1日

◎平成27年9月30日付け

仙南集乳所所長 佐藤 規之さんが定年退職されました。長い間ご苦労さまでした。

なお、平成27年10月1日付け有期契約職員(定年退職者再雇用)として、引き続き業務に従事していただきます。

◎平成27年10月31日付け

指導課課長 飯塚 倫康さんが定年退職されました。長い間ご苦労さまでした。

[編集後記]

10月23～26日、10年ぶりに全日本ホルスタイン共進会が北海道で開催されました。当組合からも出品され、堂々と審査に望み大いに健闘してきました。

次回は、2020年に宮崎県都城市での開催になるそうです。

県内でもさらなる上位入賞を目指し、今後も乳牛改良に努めていきたいと思います。

発行

遠田郡美里町北浦字道祖神前16

みやぎの酪農農業協同組合

TEL.(0229)34-2311(代表)